

平成 28 年 1 月 25 日

下川町長 谷 一 之 様

サンルダム周辺整備計画審議会  
会長 文 梨 政 幸

サンルダム周辺整備計画について（答申）

平成 25 年 11 月 13 日付けで貴職から諮問のありました標記の件について、別紙のと  
おり答申いたします。

# サンルダム周辺整備計画審議会答申

## 1 審 議

### (1) 審議経過

本審議会では、平成 25 年 11 月 13 日に、町長から「サンルダム周辺整備計画の策定について」諮問を受け、今後、町が実施すべき周辺整備について審議を重ねてきました。

#### [審議会]

第 1 回 平成 25 年 11 月 13 日

第 2 回 平成 25 年 12 月 26 日

第 3 回 平成 27 年 10 月 9 日

第 4 回 平成 27 年 11 月 12 日

### (2) 審議の論点

審議は、平成 18 年に取りまとめた計画（案）を基に、地域の現状や課題を踏まえ、次の項目を論点に審議しました。

#### [審議の論点]

①サンルダム周辺整備方針

②重点整備ゾーンにおける整備内容

## 2 答 申

### (1) 現状と課題

サンルダムは、天塩川水系名寄川の支流にあたる下川町の北部を流れるサンル川に整備されます。

サンルダムの整備により創出される湖やその周辺は、21世紀の森やサンル牧場に隣接した「緑と水の調和する貴重な空間」となります。

本町には、これまでなかったこの空間は、新たな地域資源として潜在的なポテンシャルを有しており、今後の地域づくりの基盤となる可能性を秘めています。

一方、本町においては地域資源を活用したまちづくりを一貫して進めてきたことにより、人口減少は緩和傾向にあるものの、今後、地方における人口減少が加速度的に進むことが予測されており、なおも予断を許さない状況となっています。

地域経済については、人口減少による経済規模の縮小、地元産業の低迷や雇用機会の減少など、依然として厳しい状況となっており、地域経済の活性化に向けた取り組みは今後とも不可欠となっています。

また、本町が長年にわたり取り組んできた持続可能な森づくりや、ゼロエミッションの木材加工、再生可能エネルギーを活用したエネルギーの自給など、低炭素な社会づくりや環境と共生する地域づくりにつながる取り組みが、現代社会の潮流となっています。

### (2) 町が実施すべき周辺整備について

このような現状や課題、社会の情勢を踏まえ、長期的な展望に立ったダムや周辺の利活用と、それを進めるための整備計画を策定していく必要がありますが、サンルダム建設事業は、昭和63年に実施計画に着手され、構想から実に四半世紀を経過した平成26年に堤体建設工事に着手されました。

本町においては、平成3年、平成13年の二度にわたり審議会に対して諮問を行い、平成18年に現在の周辺整備計画（案）を取りまとめられておりますが、三度目の諮問となった現在では、先に記載したとおり地域の現状や課題、社会情勢も大きく変化しており、時代に即した整備が必要となっています。

特に、平成18年に取りまとめられました周辺整備計画（案）は、施設整備や維持管理の主体が明確になっておりませんでした。この度の審議会の中で、国が施設を整備、管理することは難しいことが明らかになっており、これらを踏まえ、整備方針及び整備内容について、次のとおり意見を附します。

## ①サンルダム周辺整備方針

### ・ 特色ある整備

森林・林業、環境など、本町の比較優位を活かした特色のあるもの、他の地域にはないものを整備していただきたい。

### ・ 産業の振興

林業やエネルギー産業の生産基盤とするなど、既存産業の振興や新たな産業創造につながるものを整備していただきたい。

### ・ 環境との共生

地域に自生する植物、珍しい植物の植栽など、美しい景観や様々な動植物が生息する豊かな自然環境と共生する取り組みを進めていただきたい。

## ②重点整備ゾーンにおける整備内容

### ・ A地区

市街地に近接し、最も景観が良く、観光や学習など多くの利用が見込まれるところであることから、アクセスしやすい環境を整備していただきたい。

### ・ B地区

サンル牧場に隣接し、魚道が設置される場所であることから、このような事業に配慮するとともに、時代に即した整備内容としていただきたい。

### ・ C地区

21世紀の森や湖に面するところであり、産業や観光の振興に結びつくことから、森林や湖面の活用、管理につながるような整備をしていただきたい。

### ・ D地区

多種多様な動植物が生息するところであり、様々な体験や学習などに結びつくことから、このような自然環境と共生するような整備を進めていただきたい。